



Laboro

株式会社Laboro.AI 紹介資料



設 立 : 2016年 4月 1日

所 在 地 : 東京都中央区銀座8-11-1 GINZA GS BLD.2 3F

事業内容 : 機械学習を活用したカスタムメイドのAIモデルの開発
およびその導入のためのコンサルティング

資 本 金 : 1,000万円

従業員数 : 20名 (2020年9月時点)

<https://laboro.ai/>





Mission

すべての産業の新たな姿をつくる

私たちは、産業に革命を起こそうと奔走する各企業のイノベーターの方々に、オーダーメイドという方法でビジネスにジャストフィットするAIソリューションをご提供いたします。

「産業の新たな姿をつくる」。そのためにクライアントさまと一緒に考え、苦労を共にし、力を合わせてイノベーションを実現する共創パートナーとして存在し続けることが、私たちのミッションです。

テクノロジーとビジネスを、つなぐ

AIがその真価を発揮するためには、ビジネス環境や課題に合わせて必要なデータを集め、アルゴリズムを設計し、幾度の検証を行い、最適な形になるまで調整を繰り返すことが不可欠です。

つまり、テクノロジーとビジネス双方の知見がなければ、実用に耐えるAIが実現することはありません。

双方の知識を持ち、確実にAIをビジネスに転用すること、「テクノロジーとビジネスを、つなぐ」ことが、Laboro.AIが果たす役割です。

Service

企業の独自の課題や目的にフィットする、 「カスタムAI」の開発・提供

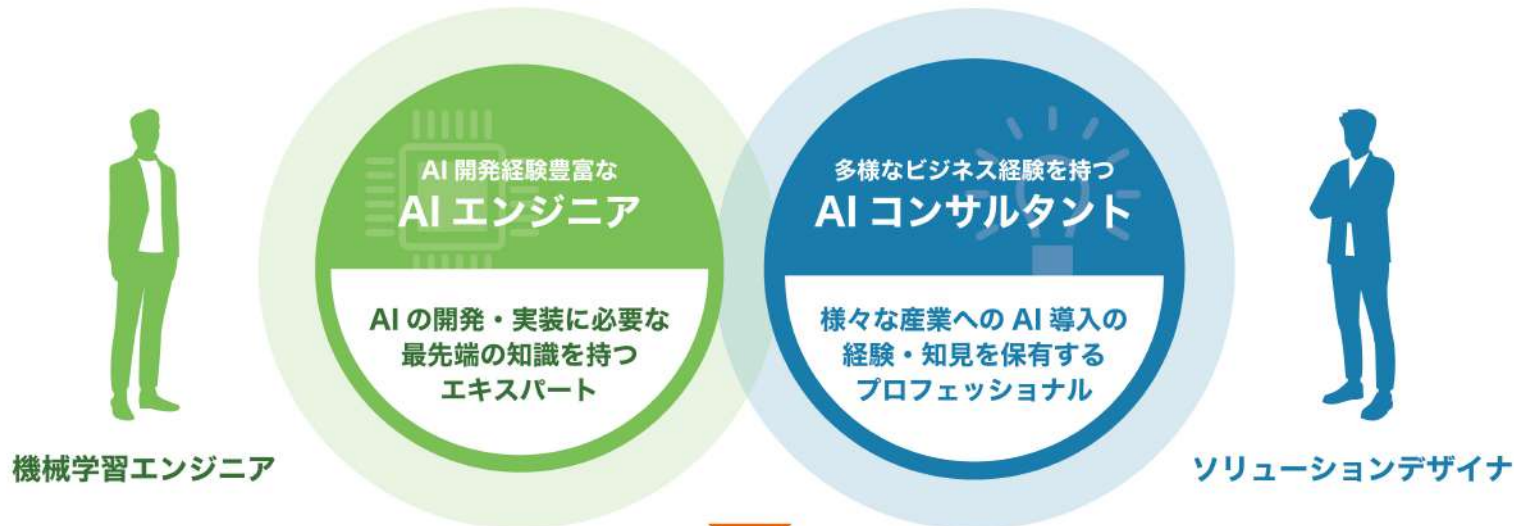
企業や部門によって保有しているデータや実現したい精度要件の水準は異なります。Laboro.AIでは、論文等で公開されている最先端の機械学習をベースにしながら御社のビジネスの実態に合ったAIモデルをオーダーメイドで開発し、パッケージ製品では実現が難しい課題を解決します。



Uniqueness

「ソリューションデザイン」にこだわる

「せっかくAIを開発したのに、現場で使えるものができなかった」
そんな失敗に陥らないよう、Laboro.AIでは企画や設計段階から一緒に伴走させていただきます。私たちは「AIをどう使うか？」まで想定した設計を「ソリューションデザイン」と呼んでおり、AI開発経験豊富なエンジニアとコンサルタント（ソリューションデザイナー）がタッグを組んで、御社のAIプロジェクトをサポートしています。

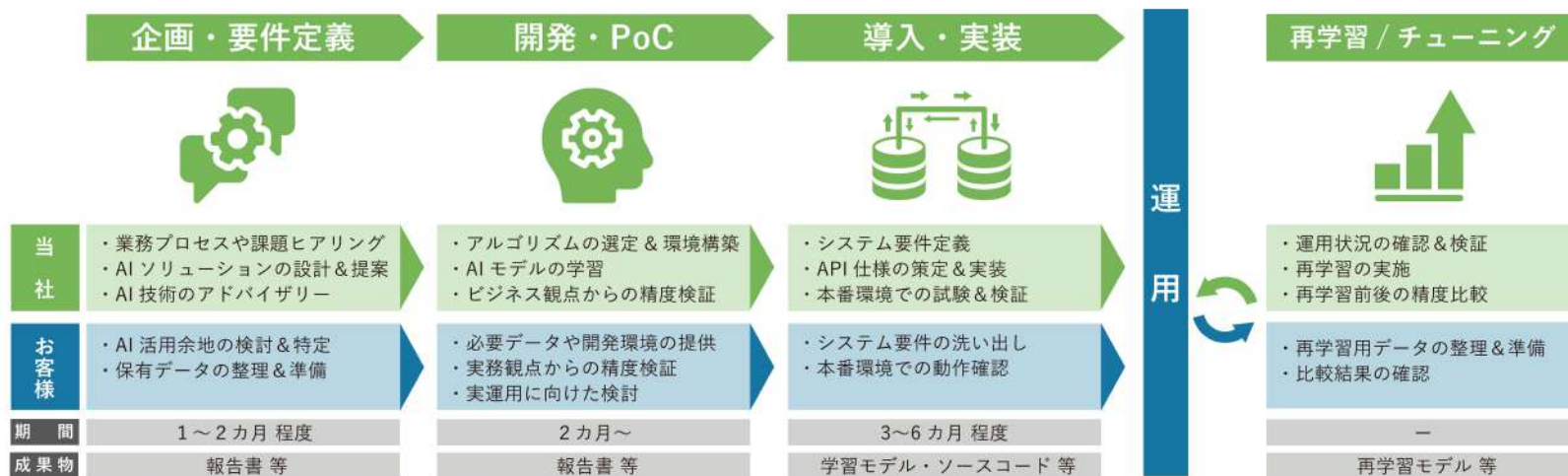


ビジネス成果につながる、“意味のある” AI 開発

Service Flow

AIの設計から開発まで、 ワンストップでサービスを提供

Laboro.AIでは、「カスタムAI」の設計から開発、さらにはAPIでのシステム繋ぎこみまで、ワンストップでのサービスを提供しています。また、自社のAI戦略の策定や課題の洗い出しでお困りのお客様向けにロードマップ策定の支援も個別に承っています。



※図は一例として標準的な工程を掲載しています。オーダーメイドという特性上、実際の開発フローはお客様ごとに異なります。

Our Team



代表取締役CEO 椎橋 徹夫

米国州立テキサス大学理学部卒業後、ボストンコンサルティンググループに入社。東京/ワシントンDCオフィスにて消費財や流通など多数のプロジェクトに参画した後、社内のデジタル部門の立ち上げに従事。その後、東大発ベンチャーでのAI事業部の立ち上げや東京大学 松尾豊研究室の産学連携業務などに携わり現在に至る。



代表取締役CTO 藤原 弘将

京都大学大学院修了 博士（情報学）。産業技術総合研究所にて機械学習・音声信号処理・自然言語処理の研究に従事。その間、Queen Mary University of London 客員研究員も務める。情報処理学会山下記念研究賞、船井情報科学振興財団FFIT研究奨励賞受賞。その後、ボストンコンサルティンググループ、AI系スタートアップを経て現職。



取締役CFO & CSO 松藤 洋介

早稲田大学商学部卒業。証券会社、プライベート・エクイティファンドを経て2009年に産業革新機構に参画。ベンチャー・グロース投資やバイアウトに携る。投資先企業の社外取締役及び監査役として、バリューアップに向けたハンズオンサポートに注力。JST/NEDO主催の大学発ベンチャー表彰2018にて文科大臣省を受賞。2018年11月よりLaboro.AIに参画。

ソリューションデザイナー



国内大手事業会社にてデータやAI活用の推進を担ってきたメンバーを中心に、ITやコンサルなど多様なバックボーンを持つ人材にて構成。

主にプロジェクト初期の案件整理から、その後のプロジェクト推進までを担う。



機械学習エンジニア

機械学習やデータベースに関する高度な知見を持つメンバーにて構成（一部、海外の人材や国内大学院の博士/修士課程に在籍する学生も含まれます）。

主にPoCフェーズからのアルゴリズム開発に携わる他、実装面でのサポートも行う。

画像・動画データ



- **機械メーカー**
「動画によるユーザの感情推定」
- **ゼネコン**
「画像認識による施工管理の改革」

センサーデータ



- **ゼネコン**
「制振技術への機械学習の応用」

音声データ



- **保険会社**
「金融商品マッチング」
- **検査会社**
「音声データからの異常検知」

時系列データ



- **ECサイト**
「時系列を加味したレコメンド」
- **流通**
「需要予測に基づく発注自動化」
- **情報通信会社**
「移動時間の予測」

自然言語データ



- **保険会社**
「保険申請内容の自動分類」
- **マスコミ**
「非財務情報に基づく企業評価」
- **人材会社**
「求人案件のマッチング」
- **製薬会社**
「レセプトからの診療報酬推定」